

ご担当者様

第 39 回日本トレーニング科学会大会 参加者配布ノートへの広告掲載ご協力のお願い

拝啓

時下、貴社におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素より日本トレーニング科学会の活動に格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、2026 年 10 月 24 日（土）・25 日（日）の 2 日間、大阪成蹊大学駅前キャンパスにおいて「第 39 回日本トレーニング科学会大会」を開催いたします。本大会は、「トレーニング科学の新たな展開—競技スポーツと生涯健康を支える知の創造—」をテーマに、競技力向上から健康づくりまで、トレーニング科学の新たな可能性を共有・発信する機会とするものです。

若手研究者を中心に、大学・研究機関の研究者、スポーツ現場の指導者、ストレンクス&コンディショニングコーチ、健康運動・医療関係者など、200～300 名の参加を予定しております。基調講演、パネルディスカッション、測定機器を活用したワークショップ、一般発表（口頭・ポスター）を通じて、研究と実践を結びつける活発な交流を目指します。

つきましては、本大会の参加者全員に配布する A4 判ノートに、貴社の製品・サービス等をご紹介する広告を掲載いただきたく、ご協力をお願い申し上げます。スポーツ科学・トレーニング・健康づくりに高い関心を有する参加者へ直接情報をお届けいただける機会として、ぜひご活用賜りますようお願い申し上げます。

敬具

2026 年 7 月 14 日
第 39 回日本トレーニング科学会大会
大会長 禰屋 光男
(びわこ成蹊スポーツ大学)

記

1. 大会概要

大会名	第 39 回日本トレーニング科学会大会
大会テーマ	トレーニング科学の新たな展開—競技スポーツと生涯健康を支える知の創造—
会期	2026 年 10 月 24 日（土）・25 日（日）
会場	大阪成蹊大学駅前キャンパス
大会長	禰屋 光男（びわこ成蹊スポーツ大学）
参加予定	200～300 名（若手研究者を中心に、研究者・指導者・実務家等）

2. 主なプログラム（予定）

- **基調講演**：「スポーツ・トレーニングからヘルスプロモーション・HPP に向けた『次世代コンディショニングシステム』による心身データ利活用」
中田 研 先生（大阪大学健康スポーツ科学教育研究環）
- **パネルディスカッション①**：「高齢者の健康増進トレーニング—京都市における地域在住高齢者に対するメディカル・フィジカルチェック（仮）—」
- **パネルディスカッション②**：「プロスポーツチームのストレングス&コンディショニング（仮）」
- **ワークショップ①・②**：スポーツ科学の測定機器のデモンストレーション、測定精度を確保するための実践的テクニック等
- **一般発表**：口頭発表・ポスター発表

3. 広告掲載の概要

広告媒体・配布	大会参加者全員（200～300 名予定）に配布する A4 判ノート 演題の要旨などは PDF により配布しますが、参加者が会場でメモするためのノートは印刷媒体で配布し、こちらに広告を掲載します。
掲載内容	企業・団体の紹介、製品・サービス、測定機器、教育・研修情報等
広告掲載料	1 口 20,000 円
広告仕様・入稿	掲載サイズ、カラー／モノクロ、データ形式等は、お申し込み後に大会事務局よりご案内いたします。
申込・掲載審査	申込・入稿期限は大会事務局へお問い合わせください。掲載内容は大会実行委員会で確認する場合があります。

4. お問い合わせ先

窓口	第 39 回日本トレーニング科学会大会 事務局
担当者	坂本和大
E-mail	39japan.training@gmail.com